

高齢福祉事業 Topics 2025年

特養ナーシングホームゆうゆうの大規模修繕工事が令和7年3月より始まっています

今回の大規模修繕工事の特徴は、ショートステイの定員を削減(13名→8名)することで各フロアの余剰面積を確保しました。その上で、一部居室等の間仕切りを変更し、スタッフルームの拡充や狭隘居室の拡充、トイレの移設、倉庫の新設を行いました。

現在2基あるエレベーターのうち、小エレベーター(2階~屋上階)を改修し、地下1階まで通じさせ、地下浴室への移動の利便性を向上しました。

大規模修繕工事の内容

- ・厨房改修、外壁塗装及び2~4階テラス防水工事
- ・内装(床、壁、天井クロス貼替)、トイレ改修、スタッフルーム改修
- ・エレベーター改修工事

ナーシングホームゆうゆうの概要

敷地面積:1,958m²、階数:地上4階、地下1階、延床面積:3,784.69m²

■各フロアの部屋数と主な設備

[地下1階] 洗濯室(大浴場1、小浴場1、特浴1)、洗濯室

[1階] 事務所、医務室、会議室、デイサービス

[2階] 居室、厨房、休憩室、スタッフルーム

[3階] 居室、浴室、スタッフルーム

[4階] 居室、スタッフルーム、ホール

■定員 現行:特養入所83名、ショートステイ:13名

→改修後:特養入所:83名、ショートステイ:8名

■ナーシングホームゆうゆうの沿革

[開設] 1985年(昭和60年) [増築] 1989年(平成元年) 定員30名増、1996年(平成8年) 新館1階・地下

[居宅介護支援事業所開設] 1999年(平成11年) [福祉用具貸与事業所開設] 2000年(平成12年) [デイサービスセンター開設] 2004年(平成16年)



天皇陛下より御下賜金(ごかしきん)を賜りました

特別養護老人ホームナーシングホームゆうゆうは、1985年(昭和60年)7月10日の開設以来、おかげさまで40周年という大きな節目を迎えることができました。そして、この節目の年に、天皇陛下より御下賜金(ごかしきん)をいただくという、大変光栄な機会に恵まれました。

この御下賜金は、社会福祉の事業に積極的に取り組む、特に優良な民間の施設や団体に対し、天皇陛下からお見舞いと激励の意味を込めて贈られるものです。

今回の栄誉を、職員一同、心からの励みといたし、これからも、ご入居者の皆様が、安心して快適な毎日を送れるよう、一人ひとりに心を配り、より良いサービスの提供に努めてまいります。



永見理事長に伝達されました



入居者の皆さんと記念撮影

永見理事長によるあいさつ

第8回ひろしまケアコンテストで優秀賞を受賞

「第8回ひろしまケアコンテスト」において、社会福祉法人 IGL福祉会から3名の職員が出席しました。

このコンテストは、公益社団法人 広島市老人福祉施設連盟が主催し、介護のプロとしての技術や誇り、そしてご利用者の笑顔と安心を追求する日頃のケアを形にして発表する場です。

●受賞内容のご紹介

激戦の中、介護老人福祉施設 IGLナーシングホームシャレーの職員が優秀な成績を収めました!

優秀賞(食事介助部門)

住吉 祐さん(令和5年4月入職)

日頃のケアを形にし、想いを込めて発表した結果、見事に優秀賞を受賞しました。

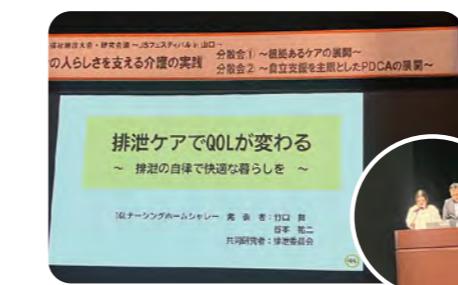


排泄ケアの挑戦! QOL向上で笑顔あふれる暮らしへ

IGLナーシングホームシャレーの排泄ケアへの熱意が、この度、2年連続の全国大会出場という素晴らしい結果につながりました。惜しくも入賞は逃しましたが、その取り組みは、入居者様の「尊厳のあるケア」を追求する、かけがえのないものです。

職員一同、全入居者様の尿測データと真摯に向き合い、お一人おひとりのリズムに合わせたパッドやアウターの選定、そしてきめ細やかなトイレ誘導を徹底。その結果、「気持ちがいい」「かゆみが減った」といった喜びの声と共に、布パンツで過ごせる方が増え、日中も活動的に。

「失敗しないための先取りケア」で、不快な思いをさせない快適な毎日を実現。これは、まさに職員と入居者様が心を一つにした成果です。これからも、より良いケアを目指して、この大切な取り組みを続けてまいります。



スキルアップと資格取得を応援! 2026年度 介護実務者養成研修 実施予定

この研修は、介護職員が働く上で必要な質の高い知識と技術を習得するための重要な資格です。まずは法人職員を対象に、未来のIGLを担う人材育成を進めてまいります。

【研修のポイントと目的】

●介護のプロへステップアップ

喀痰吸引や経管栄養など、より専門的な医療的ケアに関する知識と技術を習得します。

●キャリアアップの基盤

介護福祉士国家試験を受験する際に必要となる研修であり、さらなる資格取得とキャリアアップの足がかりとなります。

●質の高い介護提供

研修を通して、ご利用者様の安心と安全を守る、根拠に基づいた高度な介護技術の提供を目指します。

ユニットリーダー実地研修施設の指定にむけて

IGLナーシングホーム信愛の郷が「ユニットリーダー研修」実地研修施設の指定にむけた取り組みをスタートします!

●ユニットリーダー研修実地研修施設とは

全国のユニット型施設のアドバイザー・リーダー的な役割を担い、ユニットリーダー研修の実習生を受入れ、実践的な指導を行う施設です。法人内では、2024年にIGLナーシングホームシャレーが実地研修施設として指定を受け、実習生の受入れを行っています。

